

工場部	芝浦工場	有楽町	上野	京橋	須田町	霞町	春日町電燈營業所	駒込變電所	本郷	田島及	松島	芝浦電燈營業所	芝浦電燈營業所	芝浦電燈營業所	芝浦電燈營業所	電氣部
	備員	技工	技工	技工	技工	技工	備員	技工	技工	技工	技工	技工	技工	技工	技工	備員
計	一七二	一九	三四	四	四五	四五	三五	六	四	一五	四	四	四	四	四	八
	三五	備員														
	二〇七	二	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一

指令 第九號

九月七日午前八時  
東京電報首脳部

吾々の今度のストは生死を掛けたものであり、これ程毎朝のものは、吾々のストは裏切りのものは市電一方に於ては、吾々の家族と犠牲をせよとのぞ。

在座軍人合青年団は今日副合自重的態度にあつたが吾々は積極的のト付き掛ける最中正立の態度を取らるるものと陳情する必要がある。依つて首脳部は左の如く指令す。

一 薩軍省、海軍省、在座軍人合長、青年團長を訪問陳情する事と  
 一 鈴木在六大時と田沢兼輔云々陳情の日時は八日午前十時（時間厳守）東京本部に集合する事と  
 一 陳情者は争試用多中の在座軍人トして吉日は必ず薩海軍服を穿て手柱力多救ふ如す事と  
 一 右陳情的の團長は目黒留考（軌之）副團長稲見千里（三ノ輪）と指令す  
 一 斗争委員の解雇命令は首脳部斗争委員ト向は許容支部に於て自守之訪問し取り纏め早速首脳部に届けよ  
 一 新聞紙の報導に依りては薩制調停云々の評事が大部あるが万一薩制調停ト掛る極力幸態を起つて之を不承不承に断り其の係を至終する事と  
 一 外部との連絡並に他の関係上は殊に又冷遇を多し活用するに要があるのので電車自動車各支部一名非業務各支部一名先不日より毎日午前十時本部に出勤せしめよ事 本部より一三三名出勤す。